

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 銘建工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 717-0013 岡山県真庭市勝山1209	
本票作成	部署名：バイオマス事業部				
主たる業種	分類コード	12	業種名：木材・木製品製造業（家具を除く）		
事業の概要	集成材製造業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	ジョイント工場		岡山県真庭市目木1-7	
	②	CLT工場		岡山県真庭市目木1-6	
	③	大断面工場		岡山県真庭市草加部1334-4	
	④	本社工場		岡山県真庭市勝山1209	
	⑤	久世工場（平成28年4月から倉庫利用）		岡山県真庭市草加部1372	
⑥	岡山分室		岡山県岡山市北区大元上町14-29		
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 6 所    ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和3年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和8年度)	
	1,861 t CO <sub>2</sub>	2,426 t CO <sub>2</sub>		1,732 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	ジョイント工場		1,060 t CO <sub>2</sub>	
	②	CLT工場		305 t CO <sub>2</sub>	
	③	大断面工場		558 t CO <sub>2</sub>	
	④	本社工場		503 t CO <sub>2</sub>	
	⑤	久世工場（平成28年4月から倉庫利用）		0 t CO <sub>2</sub>	
⑥	岡山分室		0 t CO <sub>2</sub>		
削減目標の達成状況	計画期間： 令和4年度 ～ 令和8年度 (5箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 30.4 %	6.8 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	(5)年度	目標年度
			CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
基準年度である2021年は世界的な新型コロナウイルスの流行や、ウッドショックなどの要員により木材の調達に困難な状態であったため、工場の稼働が例年の50%程度であった。 2023年はウッドショックも解消し、例年通りの工場稼働率となったため、二酸化炭素排出量は基準年度に比べ大幅に増加した。 本来であれば2023年の排出量が弊社の基準となるべきであった。					

**【推進体制】**

省エネ法上のエネルギー管理統括者、管理企画推進者を中心として、そこから各工場に展開していく体制で省エネを図る。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
大断面工場、CLT工場	(令和5年度実施分) 自家型太陽光発電設備の設置 削減量147kL (令和5年度実施)
大断面、ジョイント、CLT工場	(今後実施予定分) 排出係数の小さい電力への切替

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	銘建工業本社工場エコ発電所 第1号発電設備 (木質バイオマス発電所) (1950kW) 銘建工業本社工場エコ発電所 第2号発電設備 (木質バイオマス発電所) (4990kW) 大断面工場・CLT工場における自家型太陽光発電設備の設置
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・久世工場：平成28年より倉庫利用されていたが、現在使われておらず、排出量0
- ・岡山分室：工場ではなく事務所であるため